

平成 28 年度 第 1 回 小山市まちづくりと新交通の導入に関する検討委員会  
まちづくり部会

## 議事要旨

日 時：平成 28 年 6 月 10 日（金）15:30～17:00

会 場：まちなか交流センターおやま〜る 研修室

出席者：18 名出席、4 名欠席

### 1. 今年度の検討の進め方

☆ 了承された。

### 2. アンケート調査の実施方針

#### （調査の位置づけについて）

A 委員：市民の費用負担が明確になっていない中、このアンケートを通じて、新交通システムが実現化される印象となり過渡な期待を与えないか懸念する。新交通の必要性や昨年度の検討委員会で出された方向性について意見を聞く目的もあるのではないかと。昨年度の検討委員会では慎重論も出たことから、反対され中止になってはもったいない。調査は慎重に行う必要がある。一般市民 100 はサンプル数が少ない印象を持つ。

豊川会長：費用の概算を出すためのアンケートになるのではないかと。一般市民に聞く方法は、夏祭り等の場で子連れやお年寄りにアンケートを行う。回収数が 100 になるか 200、300 になるかわからないが、ランダムな抽出になる。昨年度の検討成果の周知が十分ではないという意見は確かであり、今後、新聞などのメディアを巻き込みながら、市民に公表・発信していく必要がある。

#### （調査方法について）

B 委員：企業へのアンケートは、他県から通勤している社員もいるため、「高岳引込線とは何か」から説明する必要がある。一方、始業時間や出勤時間などの情報については、会社としてデータ提供も可能である。

事務局：会社として可能な範囲で社員数や公共交通利用者数などの集計値を教えてください。新交通の利用意向も聞きたいと考えているが、今後も調査方法などについて相談させてほしい。

豊川会長：企業のルールとすりあわせながら、企業毎に適したアンケート調査票なども検討が必要になる。

#### （調査対象について）

C 委員：計画している配布範囲では、主な居住地が外れる自治会がある。

事務局：中久喜自治会や犬塚自治会は南北に長いため、高岳引込線から半径 500m の範囲の使っただけのことが想定されるエリアを対象に調査したい。

D 委員：小山高専付近は配布範囲から外れているが、小山高専の近くで建売住宅の開発が進んでおり、配布すれば若い世代の意見も聞けるのではないかと。

豊川会長：小山高専の周りの子育て世代なども、多少離れていても新交通を利用する可能性がある。末端付近などは調査範囲の再調整が必要である。

C 委員：自転車を使って新交通を利用する人もいるのではないかと。調査範囲は自治会長と相談して決めてはどうか。

#### (アンケートの設問について)

C 委員：設問の選択肢が漠然としてぼやけた印象になるため、例えば、どのようなことを期待しているのか具体的な意見を記述できる欄をつくってほしい。アイデアを持っている方がいるかもしれない。

豊川会長：アイデアを吸収できるように自由意見欄を設けたい。

E 委員：「今後どのような地域の姿を思い描きますか」の設問の選択肢番号の7は6に修正してほしい。

事務局：修正する。

F 委員：昨年度の検討委員会では、高岳引込線に新交通を走らせると、自家用車での通勤やトラックの運搬などに不具合がでるのではないかと意見が出ていた。交代勤務の場合、朝は駐車場から出られなくなることも考えられる。混雑を考慮して早く家を出ることが必要になるかもしれない。そういった意見を回収できる項目を設けるべき。

豊川会長：首都圏などでは踏切の問題があるが、交通の不具合のシミュレーションも今後必要になってくる。

G 委員：信号になるか踏切になるかによって、交通渋滞などの影響が変わってくるのではないかと。

事務局：今後、法律などを踏まえて、交通管理者と協議をしながら検討する。

#### (「別紙」について)

H 委員：但し書きをきちんと理解して回答していただけるか心配である。工場のグラウンドや緑地の一般開放は、安全管理などの面で企業として難しい課題もあり、前面に出すぎると困る。

豊川会長：別紙については、情報量を精査してわかりやすくすることも必要だが、駅前を整えて宿泊機能をつくり交流拠点を確保するなどの外せないキーワードもある。わかりやすい資料づくりに努めてほしい。

A 委員：小山駅の西口は、小山駅西口ゲートウェイなどのように位置づけてほしい。西口方面にも延長して今後まちづくりを展開するように示せないかと。

C 委員：以前、自治会の役員会で別紙の図を見せて話をしたことがあるが、住民は図だけでは理解できなかった。高岳引込線を明示するなど、わかりやすくしてほしい。

豊川会長：別紙の図をわかりやすくするとともに、図とアンケートの設問とのリンクも精査する。また、自治会に足を運び意見交換することも考えたい。

以上